

御嶽山における地磁気全磁力変化*

Variation of Geomagnetic Total Intensity at Ontakesan Volcano

気象庁地震火山部

Seismology and Volcanology Department, JMA

気象庁地磁気観測所

Kakioka Magnetic Observatory, JMA

気象庁地震火山部では 2016 年 9 月、御嶽山の山頂部周辺の全磁力連続観測点 6 点、剣ヶ峰から北東約 7km の全磁力参照点の設置を完了し、観測を開始した。ここでは御嶽山における 2017 年 6 月までの地磁気全磁力変化について報告する。

第 1 図に参照点、第 2 図に連続観測点の配置図、第 3 図に参照点で観測された全磁力値を基準とした全磁力連続観測点の全磁力差変化を示す。

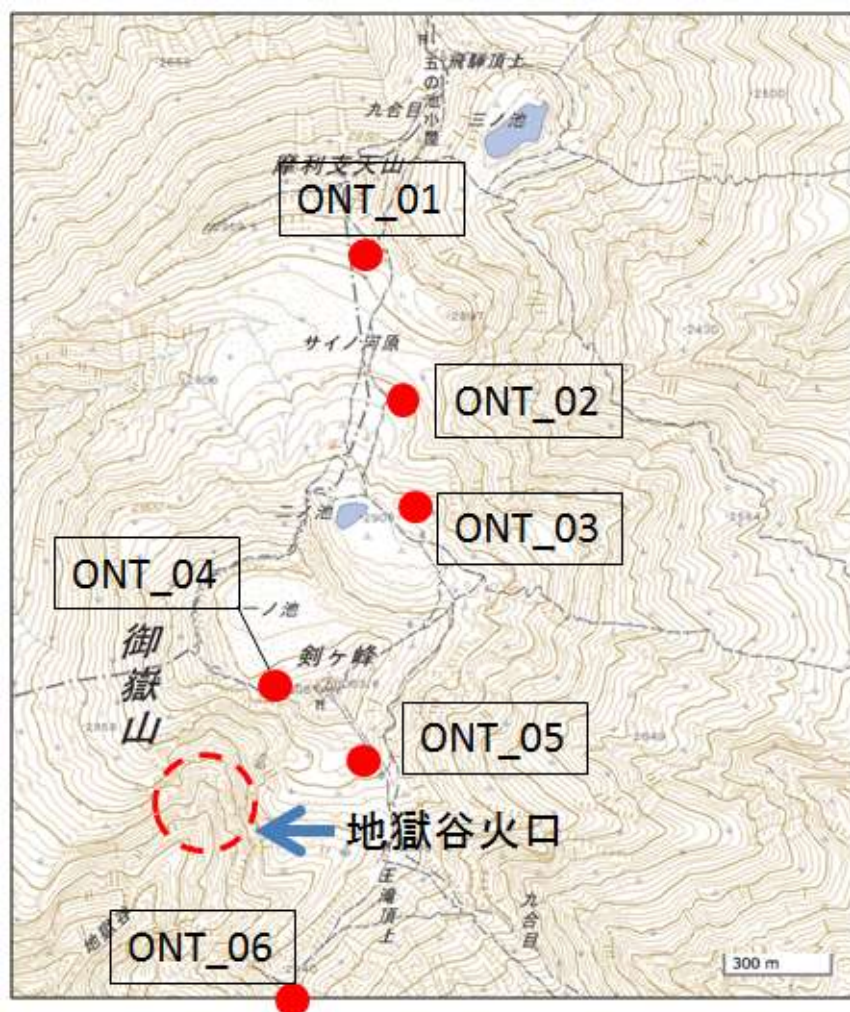
地獄谷火口周辺の ONT_04, ONT_05 観測点では全磁力に変化はなく、地獄谷火口の熱的状态はほぼ一定の状態を保っていると考えられる。ONT_06 観測点では全磁力が増加しているが、その原因はよくわからない。

* 2017 年 8 月 3 日受付



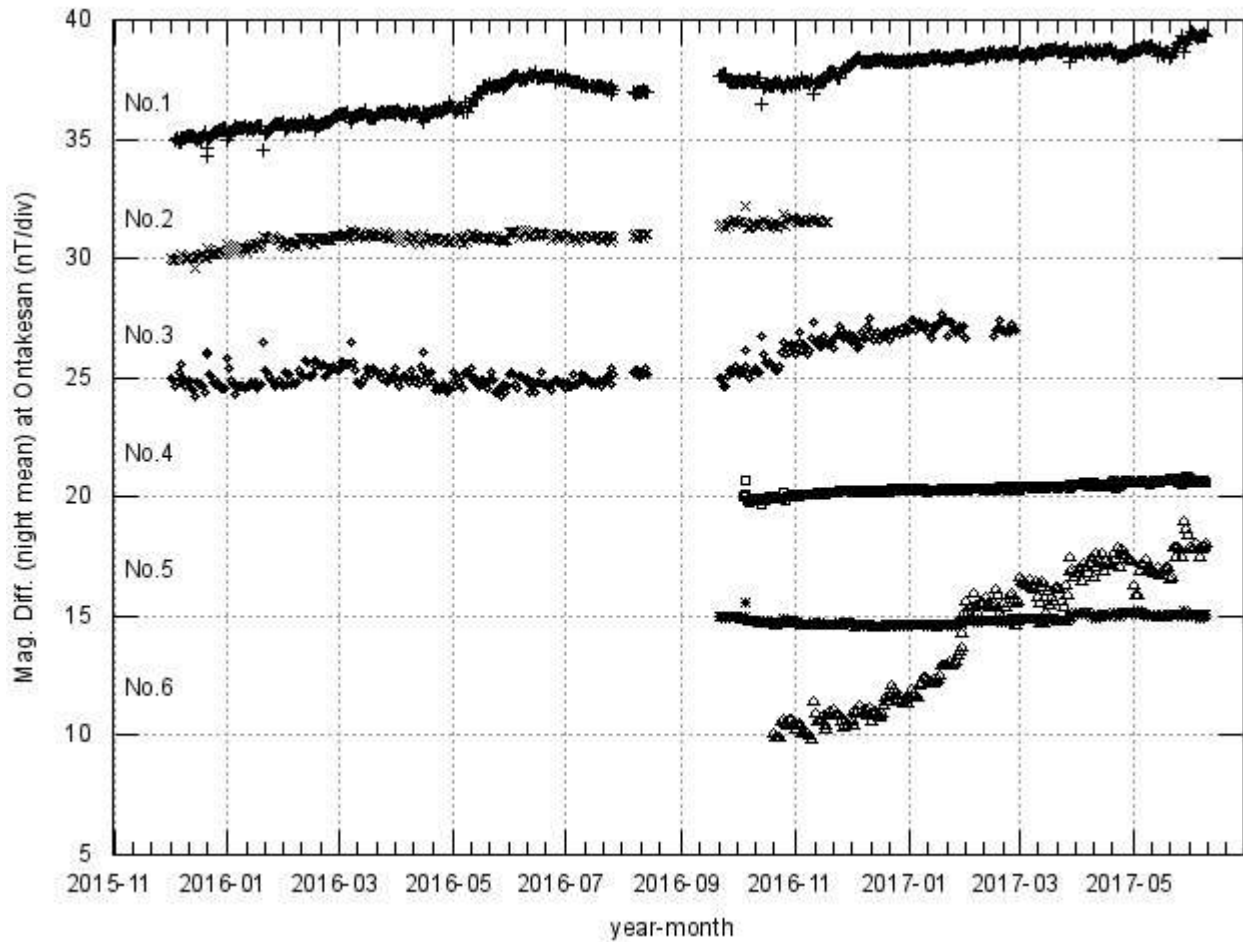
第1図 全磁力参照点 (ONT_B0) の配置図 (この地図の作成には、国土地理院の電子地図 (電子国土 Web サービス) を使用した)。

Fig.1 Location map of the reference station for geomagnetic total intensity observations.



第 2 図 全磁力連続観測点 (ONT_01～06) の配置図 (この地図の作成には国土地理院の電子地図 (電子国土 Web サービス) を使用した)。

Fig.2 Location map of continuous observation stations for geomagnetic total intensity.



第 3 図 全磁力連続観測点 ONT_01～06（図では No. 1～6 と表示）における参照点との全磁力差の夜間平均値（2015 年 12 月～2017 年 6 月 10 日）。

Fig.3 Daily mean differences of the night time geomagnetic total intensity between the continuous observation stations ONT_01～06 (denoted as No.1～6) and the reference station from December 2015 to June 10, 2017.